

如意ノ坊



公益財団法人
豊橋文化振興財団

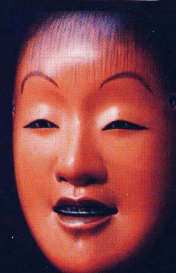
◎令和七年度豊橋文化奨励賞受賞記念

不失花

—これを目撃せずして三河芸術史は語れない。—

面司
北沢美白

能面・書・画・陶芸作品展



令和8年

10月4日(日)~12日(月)

豊橋市

三の丸会館

〒440-0801 愛知県
豊橋市今橋町3-1

開館時間:午前10時-午後4時30分

入場料:¥1,000 (前売券¥900)

会期中ギャラリートーク全4回シリーズ開催!!

主催 公益財団法人 豊橋文化振興財団・面司 如意ノ坊

前回個展から8年—

待望の新作発表決定!!

◎能面 平太(へいた)
舞姿 能楽師 観世流 シテ方 杉浦豊彦師
令和四年 国立能楽堂普及公演「簾」に起用されたもの

於 杉浦能舞台 撮影 北沢美白



平太



不失花

(うせざるはな)とは世阿弥が三十八歳の時に書き、後世に残した書「風姿花伝」に出てくる言葉で、「若さが衰えても、失せることのない、まことの花」という意味です。若さが枯れた後に精進によって咲かす花こそが誠の花であると説いているのです。(北沢美白筆)

面司 北沢美白の能面/書/画/陶芸 作品展

ごあいさつ

故郷三河に400年続く豊橋鬼祭(国重要無形民俗文化財指定)。祭事に使用される天狗や赤鬼など神面の新造更新事業に平成30年より着手し、昨年全6面の奉製を終えました。気づけば8年の年月が過ぎ、時代は平成から令和へ。またその間に日本伝統芸能の最高峰国立能楽堂普及公演のお舞台に作品が起用されました。これら業績を高くご評価いただき豊橋文化振興財団様から令和7年度豊橋文化奨励賞を頂戴致しました。このような光栄を得ましたのも関係下さった皆様のご理解とご支援の賜物と感謝しています。そしてこの度、同財団様のご協力の下、受賞記念の展覧会を催す運びとなりました。皆様に直にお目掛けお礼を申し上げる機会と喜んでおります。

北沢美白

展示内容

能面: 翁、黒髭、顰、中将、平太、怪士、猩々、深井、増女、若女、孫次郎、小面、般若、他数点
創作面: 白泥蛇、救世観音(オペラ聖徳太子)
書: 「不失花」銘板、他数点
画: 光琳作「燕子花図屏風」写し、他障壁画数点
陶芸: 長治郎作黒楽茶碗「大黒」写し、他数点

ギャラリートーク

会期中に北沢による全四回のギャラリートークを開催。各回13:30開始/参加無料(要観覧券)/申し込みは不要ですが、会場の都合により各会定員20名とさせていただきます。

4日「技法から見てくる日本人の美意識」
7日「面打ち大解剖」
10日「幽玄を生み出す手法と巧の熱意」
12日「三世北沢美白 守破飛躍の世界」

プロフィール

面司 三世 如意ノ坊 (おもてつかさ によいのぼう)
北沢美白 (きたざわびはく)
愛知県豊橋市出身
平成23年 北沢如意の三男北沢元白に入門
平成26年 三世如意ノ坊 襲名、独立、京都嵐山に能面工房を開設
平成30年 虎屋京都本店ギャラリーにて個展開催
令和元年 安久美神戸神明社(愛知)の豊橋鬼祭(国重要無形民俗文化財指定)にて使用される御神面の新造更新に着手し、令和7年に全6面の奉製を完了
令和4年 国立能楽堂普及公演(三月)にて「平太」が起用される(ほか本式舞台起用多数)
令和7年 令和七年度豊橋文化奨励賞を受賞

令和8年10月4日(日)―12日(月) 開館時間 10:00~16:30



●ご来館の際は公共交通機関をご利用いただくか、お連れ合わせでのお出掛けをおすすめします。

※お車でご来場される場合は駐車場は豊橋市役所地下駐車場または近隣のコインパーキングをご利用下さい。

豊橋市三の丸会館 〒440-0801 豊橋市今橋町3-1

入場料: ￥1,000

(前売券: ￥900 8/12発売開始)

前売券販売場所: 豊橋三の丸会館/穂の国とよはし芸術劇場窓口/豊橋市民文化会館

【問合せ】 公益財団法人豊橋文化振興財団

(0532)-39-5211

主催: 公益財団法人 豊橋文化振興財団 ・ 面司 如意ノ坊

ケインドレイク木彫り倶楽部